



	<ul style="list-style-type: none"> <li>・浴室：浴槽の変更、(滑りにくいものへ)床材変更、段差解消等</li> <li>・便所：和式から洋式への便器変更、手すりの設置、段差解消等</li> <li>・階段：手すりの設置等</li> <li>・その他必要な場所の工事</li> </ul> <p>≪自立支援小規模改造助成≫ 上記のうち、早期における自立支援・重症化防止に資する小規模(工事に要する費用が30万円以下)な工事</p>
--	---

※助成対象工事が在宅高齢者にとって真に必要であると認められる工事のみ対象です。また、介護保険の住宅改修の給付の対象になる場合は、その給付を受けること。

≪助成額≫

助成額	対象工事費 (上限額)	一般住宅改造助成：60万円(40万円) ※1 ※2 自立支援小規模改造助成：30万円
	補助率	2/3(生活保護世帯の場合は、10/10)
	助成額 (上限額)	一般住宅改造助成：40万円(26.6万円) 自立支援小規模改造助成：20万円

※1 介護保険の住宅改修費の給付対象となる在宅高齢者のいる世帯は40万円

※2 自立支援小規模改造助成を受けた在宅高齢者世帯の限度額は、以下により算出  
・60万円(40万円)ー自立支援小規模改造助成を受けた額の助成基本額

≪流れ≫

助成の流れ	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 在宅高齢者住宅改造助成金交付申請書提出 添付書類：○同意書 ○詳しい工事内容の書いてある見積書 ○改造個所の見取図及び写真(日付入り) ○暴力団関係者でない旨の誓約書</li> <li>② 職員が訪問調査し、助成の可否を決定します。(約1~2か月後)</li> <li>③ 工事可の通知(決定通知)が出てから、工事を開始します。</li> <li>④ 工事完了後、必要書類を提出します。 提出書類：○在宅高齢者住宅改造助成事業工事完了届 ○工事契約書の写し ○工事領収証又は請求書の写し ○工事完了後の写真(日付入り)</li> <li>⑤ 職員による現地調査にて工事完了の確認を行います。</li> <li>⑥ 確定通知書が届いたら、在宅高齢者住宅改造助成金交付請求書の提出</li> <li>⑦ 助成金を支払います。</li> </ol>
-------	--



様式第1号(第5条関係)

在宅高齢者住宅改造助成金交付申請書

年 月 日

佐伯市長 富高 国子 様

住所  
申請者 氏名 ①  
電話

次のとおり(自立支援小規模改造工事・一般住宅改造工事)に係る在宅高齢者住宅改造助成金の交付を申請します。

在宅 高 齢 者	氏名						生年月日	(満 歳) 年 月 日		
	身 体 状 況	事 項	歩行	排泄	食事	入浴	着脱衣	介護 保険	1 要支援 2 要介護 12345	
		全 介 助								
		一 部 介 助						生活 保護	1 受給している 2 受給していない	
	自 力 で 可									
家 族 構 成	氏 名	年齢	続柄	職 業	氏 名	年齢	続柄	職 業		
主 た る 介 護 者	氏名					生年月日	(満 歳) 年 月 日			
	健康 の 状態	健康・普通・虚弱				虚弱 の 状 況 等				
佐伯市在住の状況		在宅高齢者 年 月・( ) 年 月								
住宅の状況		1 自家 2 借家(公営・私営) 3 その他( )								
借家の場合の改造等に対する家主の承諾状況		1 承諾済み 2 承諾無								
改造箇所		1 玄関 2 台所 3 浴室 4 便所 5 廊下 6 居室 7 階段 8 洗面所 9 その他								
改 造 工 事 計 画	総工事費					資 本 計 画	本助成金			
	円						自己資金			
	工事着工予定年月						借入金			
	年 月						その他			
工事完了予定年月					計					
年 月										

備考 この申請書には、工事施工業者の工事見積書並びに改造箇所の見取図及び写真を添付してください。

# 記入例

様式第1号(第5条関係)

在宅高齢者住宅改造助成金交付申請書

年 月 日

佐伯市長 様

※申請者は同居家族の世帯主にしてください。

住所 佐伯市〇〇〇〇

申請者 氏名 佐伯 太郎 印

電話 22-〇〇〇〇

次のとおり（自立支援小規模改造工事・一般住宅改造工事）に係る在宅高齢者住宅改造助成金の交付を申請します。

在宅高齢者	氏名	佐伯 敏郎					生年月日	(満 〇〇歳) 大正14年 3月 10日			
	身体状況	事項	歩行	排泄	食事	入浴	着脱衣	介護保険	1 要支援 2 要介護 12345		
	一部介助		○			○		生活保護	1 受給している 2 受給していない		
家族構成	氏名	年齢	続柄	職業	氏	家族構成が全て記入できない場合は別の紙に書いても構いません。					
	佐伯 敏郎	〇〇	父								
	佐伯 花子	〇〇	母								
主たる介護者	氏名	佐伯 太郎			生年月日	(満 〇〇歳) 昭和28年 5月 10日					
	健康の状態	健康 普通・虚弱			虚弱の状況等	※虚弱の場合に記入。					
佐伯市在住の状況		在宅高齢者		昭和28年 5月・( )		借家の場合は別様式の承諾書が必要となります。					
住宅の状況		1 自家		2 借家(公営・私営)		公営の借家は補助対象外です。					
借家の場合の改造等に対する家主の承諾状況		1 承諾済									
改造箇所		1 玄関		2 台所		3 浴室		4 便所		5 廊下	
		6 居室		7 階段		8 洗面所		9 その他			
改造工事計画	総工事費					本助成金					
	記入不要				年 月						

備考 この申請書には、工事施工業者の工事見積書並びに改造箇所の見取図及び写真を添付してください。

(別 紙)

## 同 意 書

在宅高齢者住宅改造助成事業費交付申請のために必要があるときは、私及び私の世帯員（以下「私等」という。）の世帯状況、身体状況、収入状況及び市税の完納状況につき、官公署に調査を囑託し、又は、その他の関係人に報告を求めることに同意します。

また、貴市の調査囑託又は報告要求に対し、官公署等が報告することについて、私等が同意している旨を官公署等に伝えて構いません。

令和 年 月 日

住所

氏名

㊞

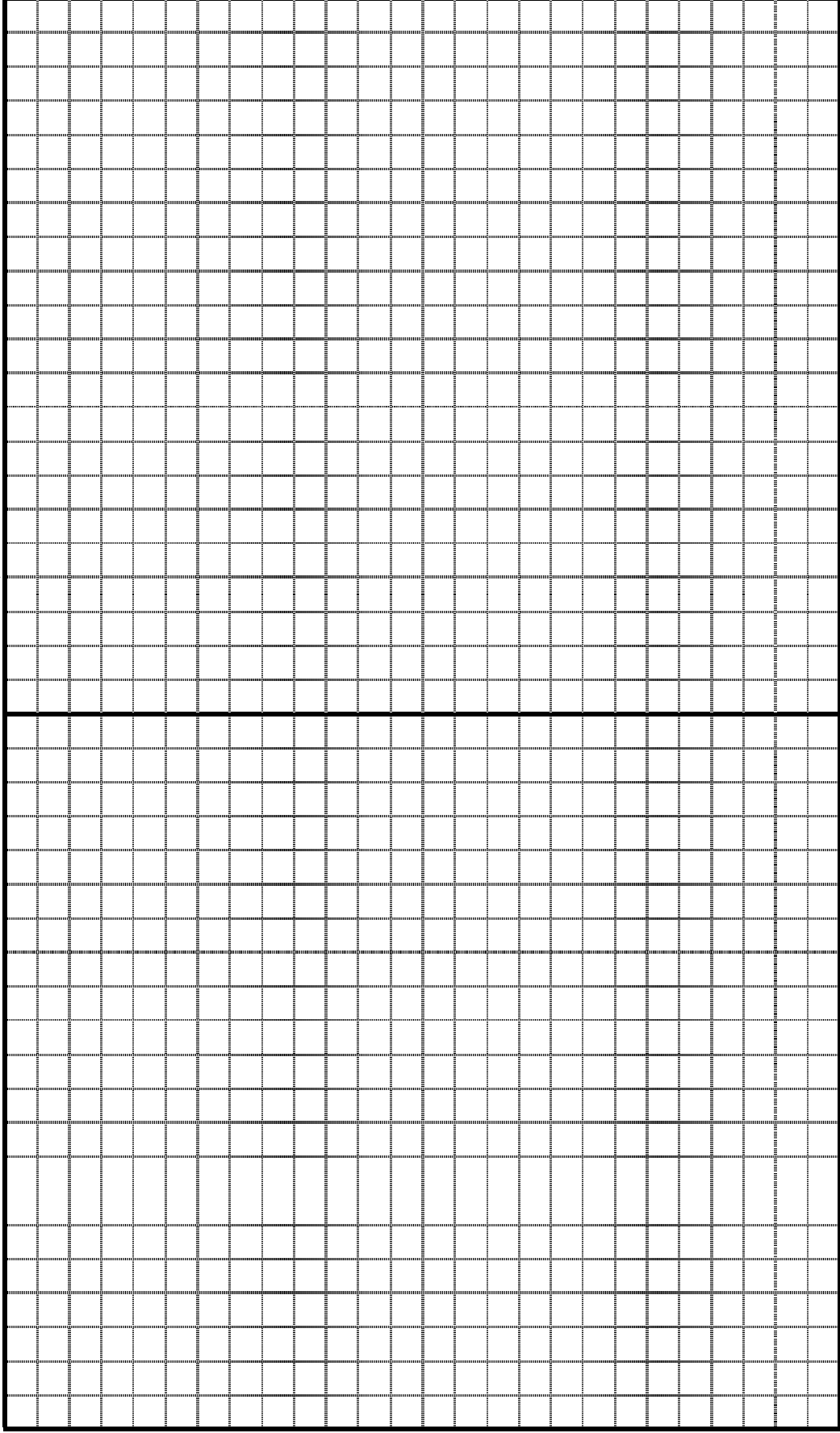
佐伯市長

様

現場見取図 (在宅高齢者)

一現況平面図一

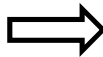
一住宅改造計画平面図一



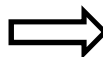
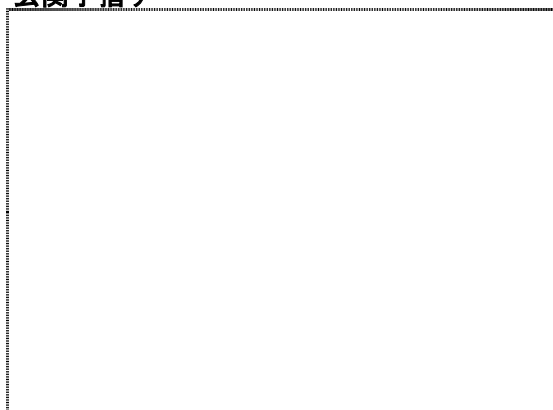
# 在宅高齢者住宅改造助成事業

( 邸 ) 写真(例)

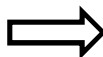
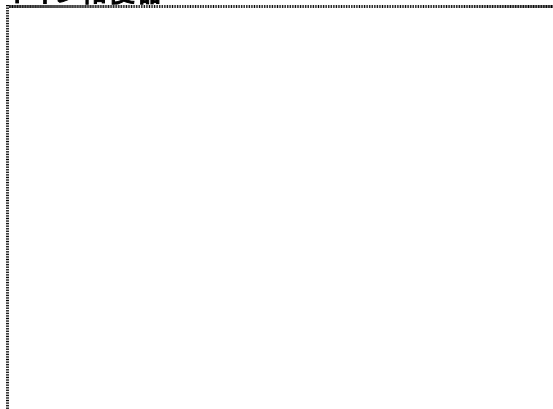
風呂場の段差



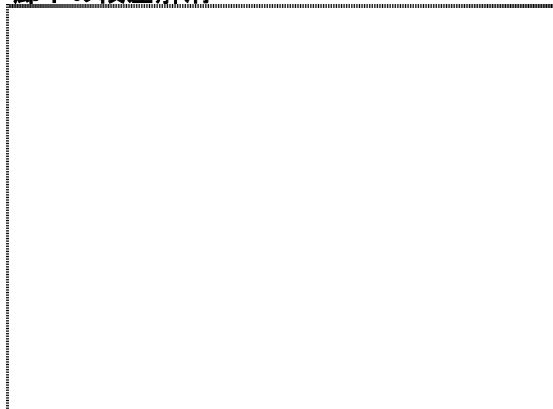
玄関手摺り



トイレ和便器



廊下の段差解消



## 誓 約 書

私は、下記の事項について誓約します。

なお、市が必要な場合には、警察に照会することについて承諾します。

また、照会で確認された情報は、今後、私が、佐伯市と行う他の契約等における確認に利用することに同意します。

### 記

- 1 自己又は自己の役員等が、次のいずれにも該当する者ではありません。
  - (1) 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）
  - (2) 暴力団員（同法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）
  - (3) 暴力団員が役員となっている事業者
  - (4) 暴力団員であることを知りながら、その者を雇用・使用している者
  - (5) 暴力団員であることを知りながら、その者と下請契約又は資材、原材料の購入契約等を締結している者
  - (6) 暴力団（員）に経済上の利益や便宜を供与している者
  - (7) 役員等が暴力団（員）と社会通念上ふさわしくない交際を有するなど社会的に非難される関係を有している者
  - (8) 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを利用している者
- 2 1の（1）から（8）までに掲げる者が、その経営に実質的に関与している法人その他の団体又は個人ではありません。

年 月 日

佐伯市長 様

[法人、団体にあつては事務所の所在地]

住 所

[法人、団体にあつては法人・団体名、代表者氏名]

法人・団体名

(フリガナ)

氏 名

Ⓜ

[法人、団体にあつては代表者]

生年月日（明治・大正・昭和・平成） 年 月 日 （男・女）

※ 市では、佐伯市暴力団排除条例に基づき、行政事務全般から暴力団を排除するため、申請者に暴力団等でない旨の誓約をお願いしています。